



2020年度 給付奨学金事業

2021年2月18日に第2次給付奨学金の選考委員会を開催しました。第2次募集には43高校から64名の申請がありました。厳正な審査の結果、48名に各10万円の奨学金を給付することに決定しました。当初予算では40名の給付でしたが、コロナ禍による経済的理由も多々見られたために、予備費から8名分を捻出して給付することになりました。

2020年度の給付奨学金事業では、第1次と第2次合わせて125名（総額1,250万円）の高校生に奨学金を給付できました。給付を受けた生徒には、今後も学業を継続され、有意義な学校生活になることを期待しております。

予算には限りがあります。申請されたすべての生徒の意に沿うことができませんでした。大変申し訳ありません。弘済会石川支部では、高校生が経済的な理由によって学業を断念することのないよう、この給付奨学金事業を行っています。ですから、最も重視するのは、「家庭の事情により学費支弁が困難と認められる生徒」という要件です。また、申請者が多数の場合には、この給付を受けたことがない生徒を優先します。さらに、生徒の家庭環境等が同一と

なった場合は、卒業学年の生徒及び学校の公平性を考慮して選考しております。以上のことをご理解いただければ幸いです。

今年度の取り組みを総括して、次年度の給付奨学金事業を次のように変更します。給付奨学金の総額は1,000万円（一人10万円を給付）となります。第1次（6月～8月）と第2次（11月～1月）を予定しています。第1次は、1校につき1人の募集になります。詳細につきましては、4月末日に高等学校長へ募集要項・申請書等を送付します。なお、HPには募集要項等は掲載しておりません。



教弘保険することは社会貢献になっている

公益財団法人日本教育公務員弘済会（略称 日教弘）の教育振興事業（奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業）及び、福祉事業は、「教弘保険」の契約者配当金により運営され、大いに社会貢献しています。日教弘は日本の教育界における公益と福祉を実現する法人です。





いま、渋沢栄一に学ぶ！



今年のNHK大河ドラマは「青天を衝け」だ。江戸時代末期に生まれ激動の時代を生き、近代日本の礎を築いた『渋沢栄一』の物語だ。

名に親しみを感じたことや2024年度から新一万円札の肖像になる報道があったので、一昨年埼玉県を訪れた時に深谷市血洗島の渋沢栄一生家へ行こうと計画していたが、時間に余裕がなく寄ることができなかつた。今思うととても残念だ。

先日、近所の書店で渋沢栄一の「論語と算盤」を解説した本を手に取った。その中で「道徳経済合一説」という理念が説明されていた。渋沢翁いわく、「富をなす根源は何かと言えば、仁義道徳。正しい道理の富でなければ、その富は完全に永続すること

ができぬ」。私には『道理』という言葉が妙に引っかかった。

いま私は、利と理、そしてサステナブルの問題を抱え込んでいる。それも一つではなくて数件だ。こんな時に渋沢翁に出会えたことは、偶然ではないだろう。私は歴史は必然だと思うので、素直に渋沢理念に従うことにした。

弘済会石川支部の課題もその中の一つに入る。良い指南が見つかったことに感謝だ。

すなわち、教職員の方々にはこの1,2年で弘済会事業に大きな変化があることを予告しておかなければならない。まずは、4月発行の「2021年度いしかわ教弘事業のご案内」をご覧いただきたい。（支部長）

4月セミナーのご案内

2020年度は10月上旬から11月初旬にかけて、恒例となった弘済会石川支部主催の『年金セミナー』を小松・金沢・羽咋・七尾・輪島の5会場で開催しました。また、2月にも第2回のセミナー「相続・介護・資産運用」を実施しました。

2021年度は下記の日程で4月に退職者（再任用者含む）向けに「相続・介護」の詳細なセミナーを予定しております。セミナー開催は3月下旬～4月中旬にジブラルタ生命保険株式会社（提携生命保険会社）の学校担当LCがご案内いたします。

<開催日時・会場>

地区	日 時	会 場
加賀	4月24日(土) 10:00～12:00	こまつ芸術劇場うらら 2階 研修室
金沢	4月25日(日) 10:00～12:00	石川県地場産業振興センター 本館 第5研修室
能登	4月24日(土) 14:00～16:00	コスモアイル羽咋 1F 研修室

（お申込用）

セミナーに参加ご希望の方は、下記にお名前・学校名・参加地区をご記入のうえ、各学校の教弘担当LCにお渡しいただくか、弘済会までFAXでお申し込みください。

お名前【連絡先：携帯電話】	学 校 名	参加地区（○印）
【 - - - - - 】		加賀・金沢・能登